

研究課題名	当院における小児 ALP 異常高値の臨床的検討
実施責任者	所属・職名： 小児科 部長
	氏名： 星野 伸
研究の概要	乳幼児では感染症に伴い、一過性高 ALP 血症がしばしば認められ、vitD 欠乏症や骨系統疾患との鑑別が求められる。当院の過去6年間のデータを解析し、小児における ALP 異常高値の頻度、及び原因を明らかにする。 小児採血でルーチンに行われる ALP を後方的視的に解説する。
対象となる個人情報	採血時年齢、性別、基礎疾患、臨床症状、検査データ (ALP、Ca、IP)
実施の期間	西暦 2019 年 4 月 1 日より
	西暦 2025 年 3 月 31 日まで
研究対象	臨床上、血液検査を必要とした小児。性別は問わない、 対象年齢は 0～15 歳。